ONKYO®

WAVIO AV SYSTEM

MS-700

スピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に保証書、オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内とともに大切に保管してください。

箱をあけたら、まず

主な特長 2
付属品を確認する 2
オーディオ機器の正しい使いかた 3

機能と接続

各部の名称と働き 6
接続 7

その他

取り扱い上の注意 8
主な仕様 10
修理について 11

主な特長

■ MDF木製キャビネット
硬度が高く、美しく心地よい響きを表現します。

■ ホーン型ツィーター
90kHzの高域再生を実現するツィーターに加え、エクスポネンシャル型ホーンを採用することにより、力強く、拡がりのある音場を再現します。

■ Sラインエッジ
振動部の終端反射をコントロールし、音楽情報の伝達を高めます。

■ 8cmA-OMFコーン
強度、内部ロス率をより高度に両立するPEN（ポリエチレンナフタレート）を加えた3層構造のA-OMFコーン。

■ ハイクォリティ構造
ツィーターをウーファーで挟み込み、音源の位置を合わせることにより、最適なリスニングポジションを確保し、低音がボーカルを柔らかく包み込むような音場を再現します。

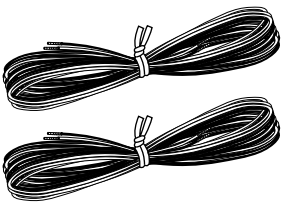
■ スリット型ダクト
ダクトを通る空気に適度な粘性をもたせ、弾みのある心地よい低音を実現します。

■ プッシュ式スピーカーターミナル

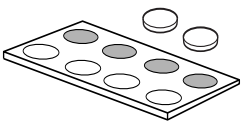
付属品を確認する

- ご使用の前に次の付属品がそろっていることをお確かめください。（ ）内の数字は数量を表しています。
- カタログおよび包装箱などに表示されている型名の最後のアルファベットは、製品の色を表す記号です。色は異なっても操作方法や仕様は同じです。

- **スピーカーコード（1m×2本）**



- **コルクスペーサー（8個×1枚）**



- **取扱説明書（本書1）**
- **保証書（1）**
- **オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内（1）**

オーディオ機器の正しい使いかた

オーディオ機器を安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずお読みください

絵表示について

この「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中や近傍に具体的な指示内容（左上図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠警告

■ 故障したままの使用はしない

電源プラグをコンセントから抜いてください

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

■ 改造しない

分解禁止

- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■ 水のかかるところに置かない

水場での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

- 本機は屋内専用に設計されています。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

■ 水の入った容器を置かない

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■ 中に物を入れない

- 本機の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

■ 中に水や異物が入ったら

電源プラグをコンセントから抜いてください

- 万一、本機の内部に水や異物が入った場合は、すぐにアンプの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

⚠注意

■ 設置上の注意

- ぐらついた台の上や傾いた所、厚手のじゅうたんの上など不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 移動させる場合は、サランネットやスピーカーユニットに手をかけないでください。故障やけがの原因となることがあります。

- 移動させる場合は、アンプの電源スイッチを切り、スピーカーコードを外してから行ってください。落下や転倒など、思わぬ事故の原因となります。

■ スピーカーコードは安全な場所へ

- スピーカーコードの配線された位置によっては、つまずいたり引っかかったりして、落下や転倒など事故の原因となることがあります。スピーカースタンドを使用した場合や高い所に置いた場合、壁に掛けた場合など、特にご注意ください。

■ 次のような場所に置かない

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

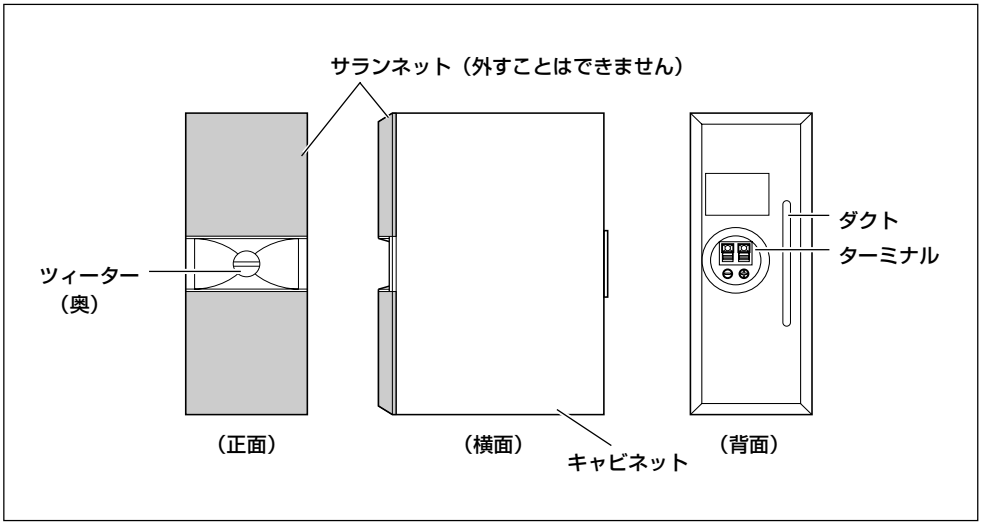
■ 接続について

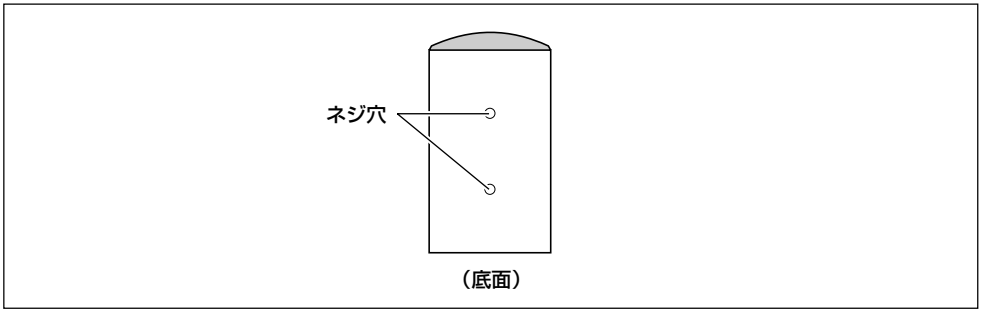
- 本機を他のオーディオ機器やテレビ等の機器に接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源スイッチを切り、説明に従って接続してください。

■ 使用上の注意

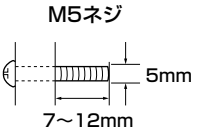
- 電源を入れる前にはアンプの音量（ボリューム）を最小にしてください。過大入力でスピーカーを破損したり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 長時間音がひずんだ状態で使わないでください。スピーカーなどが発熱し、火災の原因となることがあります。
- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
- キャッシュカード、フロッピーディスクなど、磁気を利用した製品を近づけないでください。スピーカーの磁気の影響で使えなくなったり、データが消失することがあります。

各部の名称と働き





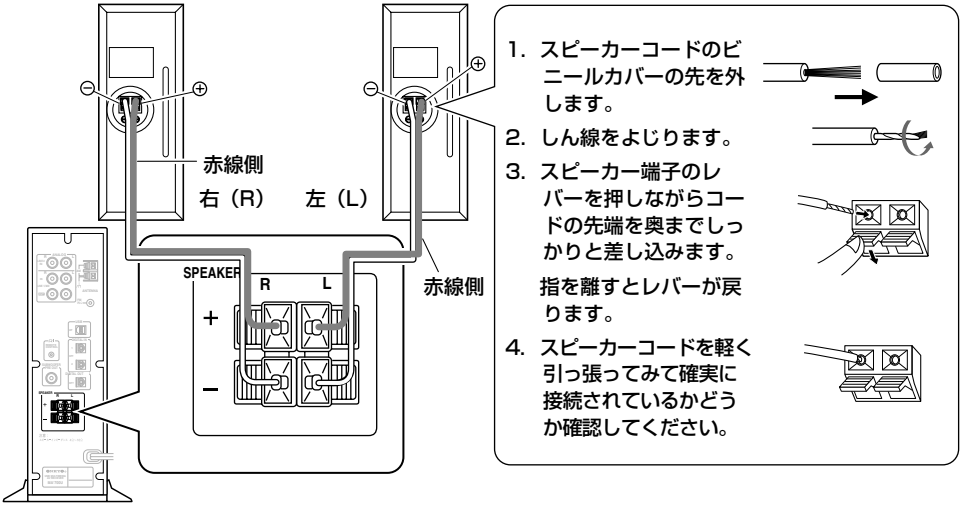
■ 本機の底面のネジ穴について



このスピーカーシステムには、市販されているスタンドや金具を使用できるように、底面にはピッチ60mmでM5用ネジ穴が2個設けてあります。取り付け方法、強度については、ご使用になるスタンドや金具の説明書をご覧ください。
スタンドや金具をご使用になるときは、ネジ長に注意してください。有効ネジ長が7〜12mmのものをご使用ください。

接続

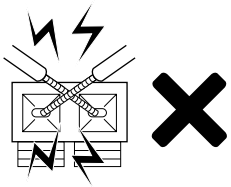
- 本機とアンプを接続するときは、アンプのボリュームは最小にし、電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- 本機の定格インピーダンスは5Ωです。接続するアンプはそれに適したものをご使用ください。
- 本機裏面の入力端子とアンプの出力端子を、付属のスピーカーコードで次の図のように接続してください。アンプ側の接続については、アンプの取扱説明書をご覧ください。
- 右側に設置するスピーカーは、アンプのスピーカー出力端子のR（右）に、左側に設置するスピーカーは、L（左）に接続してください。



オンキヨー製MA-700Uとの接続例

ご注意

- スピーカーコードの+、−がショート（接触）していないか十分に確認してください。ショートさせるとアンプが故障する場合があります。
- スピーカーコードの+、−（極性）、L（左）、R（右）を間違えないでください。極性を間違えると、音声が不自然になります。
- 本機のツィーターには強力な磁石を採用していますので、ドライバーや鉄等の磁性体を近づけないでください。吸い付けられてけがをしたり、振動板が破損する原因となります。



取り扱い上の注意

■ 特殊な信号についてのご注意

本機は通常の音楽再生には表示の許容入力に十分耐えますが、次のような特殊な信号が加えられますと、最大許容入力以下でも過電流による焼損断線事故の恐れがありますのでご注意ください。

① FMチューナーが正しく受信していないときのノイズ
② テープレコーダーを早送りしたときの音
③ 発信器や電子楽器等の高い周波数成分の音
④ アンプが発振しているとき
⑤ オーディオチェック用CDなどの特殊な信号音
⑥ ピンコードなど､接続端子の抜き差し時のショック音
⑦ マイク使用時のハウリング音

■ ツィーターについて

ツィーターの振動板には非常にデリケートな材料が使用されています。先のとがったもので突いたり、物があたったりすると破損する恐れがありますので、取り扱いには十分注意してください。

■ 設置場所について

本機のキャビネットは温度や湿度の極端に高いところ、低いところは好ましくありません。
次のような場所への設置は避けてください。

1. 直射日光のあたるところ。
2. 冷暖房機具の近く。
3. 浴室や台所の近くなど、湿気の多いところ。

■ カラーテレビやパソコンとの近接使用について

カラーテレビやパソコンに使用されているブラウン管は、地磁気の影響さえ受けるほどデリケートなものですので、普通のスピーカーシステムを近づけて使用すると、画面に色むらやひずみが発生します。本機は（社）電子情報技術産業協会（JEITA）（旧（社）日本電子機械工業会（EIAJ））の技術基準に適合した防磁設計を施していますので、テレビ等との近接使用が可能となっています。ただし、設置のしかたによっては色むらが生じる場合があります。その場合は一度テレビの電源を切り、15分～30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能によって、画面への影響が改善されます。その後も色むらが残るような場合は、スピーカーをテレビから離してください。また、近くに磁石など磁気を発生するものが置かれていますと、本機との相互作用により、テレビに色むらが発生する場合がありますので設置にご注意ください。

ご注意

テレビなどの近くに置く場合、テレビから出ている電磁波の影響でアンプの電源を切っていてもスピーカーが雑音を発生することがあります。この雑音が気になる場合は、スピーカーをテレビからさらに離してご使用ください。

お手入れについて

キャビネットは時々シリコンクロス、または柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液に柔らかい布を浸し、固く絞って汚れをふき取ったあと、乾いた布で仕上げをしてください。硬い布やシンナー、アルコールなど揮発性のものなどでふきますと傷がついたり、文字が消えたり、変色したりすることがありますから、ご使用にならないでください。化学ぞうきんなどをお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどをお読みください。サランネットにほこりがついたときは、掃除機で吸い取るか、ブラシをかけると良くほこりを取ることができます。

ステレオ、音のエチケット

楽しい音楽も、時間と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

主な仕様

形式：	2ウェイバスレフ型
定格インピーダンス：	5Ω
最大入力：	40W
定格感度レベル：	82dB/W/m
定格周波数範囲：	80Hz～90kHz
クロスオーバー周波数：	5kHz
キャビネット内容積：	2.4ℓ
使用スピーカー	ウーファー：8cm　A-OMFコーンウーファー×2 ツィーター：2cm　バランスドームツィーター
外形寸法：	96（W）×245（H）×178（D）mm （サランネット、突起部含む）
質量：	各1.8kg
その他：	防磁設計（EIAJ）

※仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

修理について

■ 保証書

この製品には保証書を別途添付していますので、お買い上げの際にお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

■ 調子が悪いときは

意外なミスが故障と思われています。
この取扱説明書をもう一度よくお読みいただき、お調べください。本機以外の原因も考えられます。ご使用の他のオーディオ製品もあわせてお調べください。それでもなお異常のあるときは、修理をご依頼ください。

■ 保証期間中の修理は

万一、故障や異常が生じたときは商品と保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店または、当社サービスステーションにご依頼ください。
詳細は保証書をご覧ください。

■ 修理を依頼されるときは

「おところ」「お名前」「電話番号」「製品名（MS-700）」「故障または異常の内容」をできるだけ詳しく、お買い上げ店または当社サービスステーションまでご連絡ください。

■ 保証期間経過後の修理は

お買い上げ店または当社サービスステーションにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。保有期間経過後でも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店または当社サービスステーションにご相談ください。

ご購入されたときにご記入ください。
サービスを依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： 年 月 日

ご購入店名：

Tel. ( )

メモ：

ONKYO

オンキヨー株式会社

本社　大阪府寝屋川市日新町2-1　〒572-8540

ONKYO HOMEPAGE
http://www.onkyo.co.jp/
http://www.wavio.net/

製品の故障や修理についてのお問い合わせ先：
お買い上げの販売店もしくは、「オンキヨーご相談窓口·修理窓口のご案内」に記載の最寄りのサービスステーションへお申し出ください。
●東京サービスセンター　☎ 03(3861)8121　●大阪サービスセンター　☎ 072(831)8080

SN 29343523
© copyright 2003 ONKYO CORPORATION Japan. All rights reserved.
D0305-1